

鈴鹿地区労福協 地域のつながり 助け合いの大切さ



市内保育所環境整備

この活動が生まれた経緯を教えてください。

以前は地域のカーブミラー清掃活動を行っていましたが、ミラーの更新や各自治会のご尽力により、ミラーの状態が改善しました。そんな中、市内保育所より、保育所環境について困りごとの声をいただきました。

『子どもたちが安心して過ごせる保育所を構築することにより、保護者の方々が安心して仕事ができる』手助けを目的に2018年からボランティア活動の一環として鈴鹿勤労者連絡協議会と連携を図りながら活動をスタートしました。

具体的な内容を教えてください。

まず各保育所の困りごと、要望を集約します。ペンキ塗り、溝掃除、植木の剪定などの要望が多いのですが、中には重量作業や高所作業など一般の方では困難な作業もあることから、必要な備品、工具、動員数や作業スキルを把握するために現地で事前調査をします。

その後、各単組に要請をかけますが、特に高い専門性を有する三重県建設労働組合の方々には大変ご尽力をいただいております。

当日は各保育所に10名程の組合員ボランティアの方々に来ていただき環境整備活動を実施いたします。



**10カ所ほどあるようですが、
場所はどのように決めているのですか？**

鈴鹿市内の公立保育所は10カ所あります。すべての公立保育所で活動を行っています。

**活動をしていて
感想や印象に残ることをお願いします。**

重労働や大変な作業もありますが、終わったあとの達成感と一緒に作業した方々との一体感は普段の生活では得られない貴重な経験です。

また我々が普段仕事に専念できるのは、『安心して子どもたちを預けることができる保育所の存在と保育士の方々の温かい愛情』であることに改めて感謝の気持ちを抱くとともに、『地域のつながり・助け合いの大切さ』を実感します。

後日、感謝のお言葉を掲載した「保育所だより」を届けていただき、ここで過ごす子どもたちの笑顔の思い浮かべながら、心が温まっていることに気がつきます。



読者の方に伝えたいこと!



コロナ禍でコミュニケーションが中々取りづらい状況ですが、一つの同じ目的を持って一緒になって汗を流すことは、改めて「人と人とのつながり」の重要性和「リアルの価値」を認識しました。

コロナで失ったものは非常に甚大ではありますが、学び・気づき・得たものも多くあります。今後はそれらを活かし組織一体となって活動を飛躍させていきたいと思っています。

引き続き、活動のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

三重県労福協

はなしょうぶ vol.351 (2022.1月発行)

■発行所／一般社団法人三重県労働者福祉協議会 津市栄町一丁目891

TEL 059-225-2855 FAX 059-229-4433

Mail mie-rofkyo@jasmine.ocn.ne.jp

H P http://www.mie-rofkyo.jp

■編集責任者／清水 香月

■発行責任者／木村 敬明



Q 三重県労福協



謹賀新年

令和四年 寅

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限される中において、三重県労協の取り組みに対し、ご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

さて、日本でも格差や貧困が広がり、持続可能性の危機が深まっています。今こそ貧困をなくし、「誰ひとり取り残さない」包摂的で持続可能な社会をめざすSDGsの目標達成や、「助け合い、支え合い」を社会に根付かせていくために、私たちの真価を発揮する時です。

そのためには、労働組合と協同組合がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に連携していくことが極めて重要です。労働組合と福祉事業団体が「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を広げるとともに、安心して暮らせる地域共生社会をつくっていくことが必要です。

三重県労協は、「福祉はひとつ」という原点を大切に、労働運動と福祉事業をはじめ、消費者運動、NPOなどをつなげる役割を果たしていきます。それぞれの多様性を認め合いながら、様々なネットワークで「つながる運動」を広げ、ともに新しい社会や時代を切り開いていきましょう。

本年が、皆さんとご家族にとって幸多き年となることをご祈念申し上げます。

理事長 番条 喜芳

中央労福協 第65回定期総会 開催

中央労福協は、2022～2023年度の活動方針や予算を決定するため、第65回定期総会をコロナ禍にて、ハイブリッド形式(現地+オンラインzoom)で開催しました。

開催日：2021年11月26日(金)

場 所：東京都 ホテルラングウッド2階「鳳凰」



中央労福協会長 芳野友子氏

【決議事項】 第1号議案	2020～2021年度活動報告	第4号議案	2022年度予算
第2号議案	2021年度会計決算報告・監査報告	第5号議案	役員改選等
第3号議案	2022～2023年度活動方針	第6号議案	顧問の委嘱

全議案承認されました。

2022年度活動にあたり、新たな役員体制は、中央労福協初の女性会長(芳野友子氏)の下、更に一致協力し、「誰一人取り残さない」SDGsの精神に基づき社会的連帯を深めなければなりません。私たちは、「今こそ労働者福祉運動の出番」と気概を持ち、これまでの様式を柔軟に見直し、「共助の輪」の拡大を図り、ポストコロナの新しい社会づくりを進めます。

こ 報 告

丸山千枚田収穫米を こども食堂に寄贈

地域づくり事業の一環として「丸山千枚田 植え・稲刈り体験」を実施しています。

2021年度は、コロナ禍にあり、「田植え・稲刈り体験」とともに中止となりましたが丸山千枚田オーナー会員として入手した収穫米について、昨年度に続き、こども食堂を実施しており、地区労福協から推薦のあった以下のNPO団体に寄贈しました。

- 三重こども食堂ネットワーク(県下23団体)
- 子ども食堂55(三重こども食堂ネットワーク)
- りんごの家(三重こども食堂ネットワーク)
- わいわいがっこ(三重こども食堂ネットワーク)
- 松阪こども食堂(三重こども食堂ネットワーク)
- みんなの食堂(三重こども食堂ネットワーク)
- どんぐりの会
- こども食堂プラス親子日本語教室
- 紀宝町社会福祉協議会

- 桑員地区推薦
- 三河地区推薦
- 鈴鹿地区推薦
- 伊賀地区推薦
- 松阪多気地区推薦
- 紀北地区推薦
- 中勢地区推薦
- 松阪多気地区推薦
- 南熊地区推薦



収穫米寄贈 桑員地区

退職準備セミナー 4会場で開催



津会場	11月20日(土)
松阪会場	11月27日(土)
鈴鹿会場	12月 5日(日)
四日市会場	12月11日(土)



恵美先生の年金講座

私たちの生活に身近な年金の話を中心にわかりやすく解説していきます。



特定社会保険労務士
河合 恵美
(三重県労協アドバイザー)

働き方の選択と社会保険・年金（地方公務員のケース）

定年後の継続雇用・再就職の際は、労働条件とともに健康保険・年金・雇用保険への加入有無、配偶者（妻または夫）の扶養関係など、しっかり確認しておきましょう。

事例

夫 公立学校の教師
定年（60歳）により年度末（2022年3月31日）定年退職予定
妻 民間の会社でパート勤務中（年収90万 現在は夫の扶養）

Q1 夫は、60歳以降も再任用が講師で働くつもりです。今まで加入していた公務員共済と民間の社会保険では、どのように違いますか？

A1 公務員共済と民間の社会保険について一覧にまとめます。

各保険	公務員		民間（会社）		自営等	
	窓口（機関）	名称	窓口（機関）	名称	窓口（機関）	名称
健康保険	共済組合	短期給付	協会けんぽ（健保組合）	健康保険	市役所	国民健康保険
国民年金 厚生年金保険 ※共済年金（一元化統合）	共済組合 または 年金事務所	長期給付 第三号厚年（公務員厚年）	年金事務所	第一号厚年（一般厚年）	市役所 または 年金事務所	国民年金
雇用保険	適用なし		ハローワーク	雇用保険（失業保険）	適用なし	

*公務員の場合全て共済組合が窓口でしたが、民間の場合はそれぞれに手続きを行う窓口が異なります。

*共済年金は、平成27年10月に厚生年金保険に一元化されています。

Q2 定年後の働き方で社会保険の入り方が変わりましたが、どのように違うのでしょうか？

A2 定年後の働き方と社会保険について、一覧にまとめます。

	再任用（一例）				講師	民間の会社等	
	フルタイム	短時間Ⅰ	短時間Ⅱ	短時間Ⅲ		正社員等	パートタイマー
週の労働時間	38時間45分	31時間	24時間	15時間30分	単発など	30時間以上	30時間未満
年金加入	公務員厚年	一般厚年	一般厚年	加入しない	加入しない	一般厚年	加入しない（※）
健康保険	共済組合	協会けんぽ		（選択）任意継続国保	（選択）任意継続国保 扶養に入る	協会けんぽ（健保組合）	（選択）（※）任意継続国保 扶養に入る
雇用保険	加入	加入		加入しない	加入しない	加入	契約による

※民間のパートタイマーについては、週の労働時間が20時間以上で、一般厚年と協会けんぽに加入しなければならない場合があります。（社会保険の適用拡大）

Q3 公務員厚年と一般厚年は何が違うのでしょうか？

- A3**
- ①公務員厚年には年金払い退職給付（民間の企業年金相当部分）が含まれています。一般厚年とは、共済年金統合前からの厚生年金保険のことです。
 - ②公務員厚年と一般厚年の加入期間がある場合は、最後に加入していた機関（共済組合か年金事務所）から年金請求書が送付されます。手続きは、送付された機関で行うのがスムーズです。
 - ③夫が一般厚年にも公務員厚年にも加入しない場合、妻（60歳未満）は国民年金への加入が必要です。

Q4 健康保険について、共済組合と協会けんぽと国民健康保険（国保）では何が違うのでしょうか？

- A4**
- ①共済組合、協会けんぽ、国保では、運営主体が異なり保険料算定方法や乗率が異なります。共済組合と協会けんぽは、給与額を基準に保険料が決まりますが、国保は、お住まいの市町村の世帯割、均等割、資産割、所得割を基準に保険料を算出しています。
 - ②原則的な保険給付（診察・薬剤・入院などの費用に対する給付、高額療養費など）は、共済組合の短期給付、協会けんぽ、国保とも変わりません。傷病手当金や出産手当金は国保にはありません。健康保険組合の場合は、独自給付を設けている場合があります。
 - ③2022年10月より、再任用ⅠⅡについても、機関が共済組合に変更予定です。
 - ④健康保険の扶養基準は、年収130万未満（60歳以上180万未満）です。月当たり108,333円（60歳以上15万円）、年金も含みます。自営業の場合は、扶養に入る場合の年収の考え方が異なりますので注意が必要です。
 - ⑤国保には、扶養という考え方が無く同一世帯と一緒に加入します。

Q5 雇用保険のことがよく分からないのですが。

- A5**
- ①公務員にはなかったものです。「週の所定労働時間が20時間以上、31日以上雇用見込み」の場合に加入します。
 - ②退職（離職）時に要件を満たしていた場合、一定期間（日数）の失業給付を受給することができます。

東海ろうきん 支店紹介

PART
2

四日市支店



四日市支店(職員32名 うち男性14名、女性18名)は、現在の四日市市鵜の森に店舗を構えて2022年11月で20年を迎えます。四日市市全域、菰野町、川越町を営業エリアとして活動しています。

2021年10月末現在、出資会員数172会員、間接構成員45,800名と多くの皆様にご利用いただき、働く者のメインバンクとして親しまれています。

今後も『共に歩み、共に生きる 働く人たちの生涯に寄り添い続ける福祉金融機関』として皆様のご来店をお待ちしています。



店舗所在地 四日市市鵜の森二丁目1番21号

店舗暦

1956 (昭和31) 年 1月18日 出張所開設 (四日市市栄町)	1961 (昭和36) 年 2月15日 支店昇格	2002 (平成14) 年11月18日 現在の支店へ新築移転
1957 (昭和32) 年 4月 8日 店舗移転 (四日市市大字元町)	1973 (昭和48) 年 3月14日 店舗移転 (四日市市鵜の森一丁目13番地43号)	



田中 支店長

Tanaka

ろうきん四日市支店の田中です。生まれ育った地元四日市で、多くの会員組合員の方々にご利用いただき、改めて感謝申し上げます。ろうきんでは、新型コロナウイルスの影響で様々な行事や行動が制限される中、非対面チャネルを活用しての推進活動を行っています。

また、三泗労福協と連携し各種イベントの中で会員組合員の福祉向上のため、日々提案活動を行い『組合員の幸せ』を『ろうきんの財産』とし、ろうきん運動を進めてまいります。

私自身は、同じ年の三泗地区労福協山下会長の様な雰囲気はありませんが、四日市コンビナートの輝きを自身のパワーに代え、活気ある店舗運営を行いますので、今後とも宜しくお願いします。

Uchida



内田 運営推進委員長

ろうきん四日市支店運営推進委員長の内田です。

運営推進委員長になり1年経ちました。不慣れな推進委員長ではありますが、たくさんの会員の皆さん、職員の皆さんにご協力いただき、推進活動を進めることが出来ました。

特に、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で各会員におかれましては、これまでの様に人を集めてのセミナーや、相談会などが開催できず、ろうきん活動が推進しにくい状況でした。そんな中でも四日市支店職員・推進委員・会員の皆さんが一丸となり、ろうきん活動の推進を止めることなく取り組めたことに感謝しております。

今後も、推進委員のみなさんと交流を図りながら、みんなで四日市支店を盛り上げていきたいと考えますので、宜しくお願い致します。

店運営推進委員会紹介

四日市支店推進委員会は、総勢16名で運営されています。会員代表者会議は年1回(6月)開催し、前年度の活動報告及び新年度の活動計画を確認いただいています。

運営推進委員会は年4回(6月、9月、12月、3月)を予定しており、前回の9月はZoomを活用した会議を開催しました。毎回2会員ずつRKKの取組報告をいただき、ろうきん運動を共有しています。また、推進ニュースも定期的に発行し、四日市独自記事を中心に紙面を作成しています。推進委員長と支店長帯同で会員訪問を実施し、現状報告や取組強化、結果報告を行い、会員組合員の皆様と心合わせを行っています。

【役職名】	【氏 名】	【所 属】
運営推進委員長	内田 健太	富士電機労働組合三重支部
副運営推進委員長	渡辺 智也	三岐鉄道労働組合
副運営推進委員長	長谷川 誠	東ソー労働組合四日市支部
副運営推進委員長	小辻 寛人	山九労連関西東労働組合
推進委員	中山 直明	全日通労働組合愛知県支部三重県協議会
推進委員	市川 竜二	三重県職員労働組合四日市支部
推進委員	安江 和洋	パナソニックデバイス労働組合四日市支部
推進委員	小島 寛喜	近畿日本鉄道労働組合名古屋支部

【役職名】	【氏 名】	【所 属】
推進委員	山本 篤史	住友電装労働組合四日市支部
推進委員	三住 昌弘	ホンダオートボディー労働組合
推進委員	濱口 哲至	コスモ石油労働組合四日市支部
推進委員	稲寄 雄一	全サンシユニオン
推進委員	外川 公志	石原産業労働組合四日市支部
推進委員	太田 君彦	コスモ電子労働組合
推進委員	伊藤 真貴	三重県教職員組合三泗支部
推進委員	尾崎 智也	キオクシア労働組合四日市支部

members

「貯める」+「増やす」

生活応援運動

お金を「育てる」
資産形成を
はじめて
みませんか?

START LINE

投資信託購入者専用定期預金

スタトライン

詳しくは
東海ろうきん
ホームページへ!

お問い合わせは東海ろうきん窓口もしくは下記フリーダイヤルまで

東海労働金庫 登録金融機関 東海財務局長 (登録) 第70号

2021年2月1日現在

健全・安心・貢献
東海ろうきん

お問い合わせは

東海ろうきん お客さまセンター

0120-226616

平日9:00~18:00
(土・日・祝日除く)

東海ろうきんホームページ

<https://tokai.rokin.or.jp>

東海ろうきん 検索

スマホで
アクセス!

「三重労済」はおかげさまで60周年 皆さまに「ありがとう」をお届けします!



公式キャラクター ビットくん

三重労済(三重県労働者共済生活協同組合)は1961年6月に設立し、おかげさまで60周年を迎えました。60周年の節目を迎え、これからの人々の暮らしの変化にしっかりと応えるために、そしてもっと多くの人に安心を届けるために未来に向かってスタートします。

組合員の皆さまや地域の皆さまに、これまでの感謝の気持ちを込めて「ありがとう」をお届けします。

1

三重労済創立60周年 社会貢献寄贈活動

寄贈先選定の参考にさせていただくため、三重県下の共済ショップにご来店された皆さまにアンケートのご協力をいただき、組合員の声を反映した「三重労済創立60周年社会貢献寄贈活動」を実施します。

2

お子さまを交通事故から守る横断旗をお届けします

7才の交通安全プロジェクト

全年齢で最も歩行中の事故死傷者数が多い7歳児の事故を減らすため、児童館などに横断旗を寄贈します。

(マイカー共済のお見積り1件につき、横断旗を1本寄贈します)



3

お子さまの健康増進のためになわとびをお届けします

こどもの成長応援プロジェクト

子どもたちに運動する習慣をもってもらうため児童館などになわとび・長なわを寄贈します。

(こくみん共済こども保障タイプへのご加入1件につき、なわとび・長なわ1本を寄贈します)



4

福祉事業団体などへ「ありがとう」をお届けします

各種共済・面談時間にかかわらず相談1件について150円の寄贈活動

※保障相談を実施いただいた方から直接寄付金をご負担いただくものではありません。

取組期間:2022年2月末まで



たすけあいの輪をむすぶ

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

三重推進本部
(三重県労働者共済生活協同組合)
TEL.059-227-6167
[営業時間] 平日9:00~17:00
(土・日・祝日・12/30~1/3は休業)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



久居

ほんまち通り

津市久居本町・元町

〈2022年2月造成完成予定〉

海拔22.4mで
安心の立地

近鉄久居駅へ
歩いて15分

徒歩圏内に
充実した教育施設

統一された外構計画で
資産価値の高い街づくり

周辺環境MAP



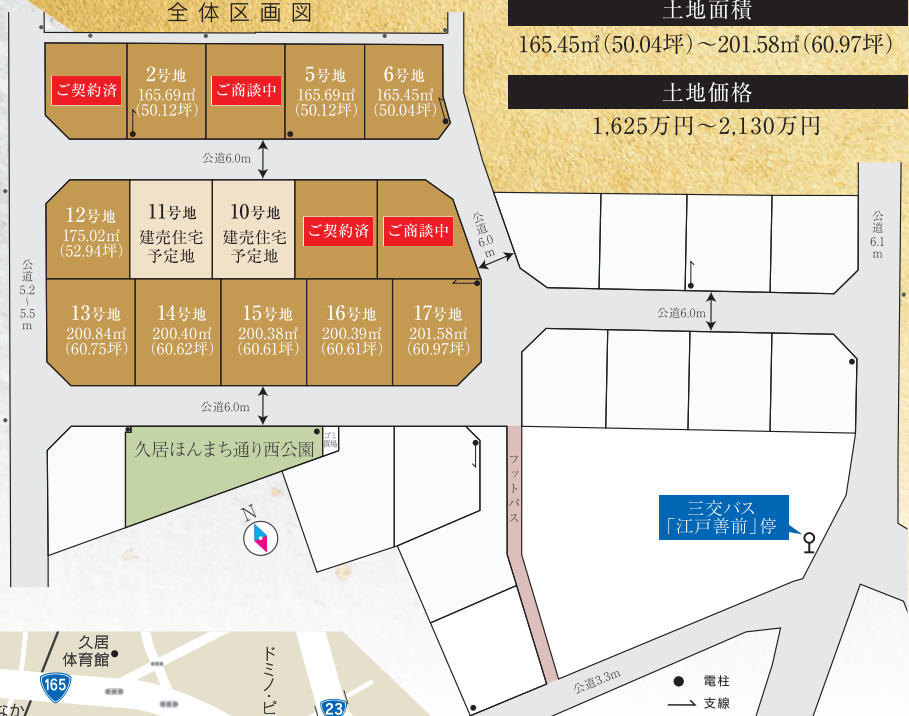
めったに出会えないこの住環境。
久居本町エリアに全27区画のスケール感あふれる新しい街、誕生。

住宅用地

第一期9区画販売中

総区画数27区画

全体区画图



■団地概要●所在地/津市久居本町1583番地・津市久居元町2179番地●交通/近鉄「久居」駅徒歩約15分(約1.200m)●開発面積/6,777.77㎡●総区画数/27区画●地目/宅地●都市計画/市街化区域●用途地域/第一種住居地域、近隣商業地域●建ぺい率/60%、80%●容積率/200%●道路幅員/6.0m、6.1m、5.2~5.5m、3.3m●設備/中部電力、市営上水道、都市ガス、公共下水道●その他/水道給水負担金178,200円、審査・検査手数料3,200円、下水受益者負担金337円/㎡●開発許可番号/津市指令第327号令和3年9月17日●造成完成/2022年2月予定●売主/三重県住宅生協■建築条件付宅地分譲概要●今回分譲区画数/9区画●土地面積/165.45㎡ (50.04坪) ~ 201.58㎡ (60.97坪)●土地価格/1,625万円 ~ 2,130万円●最寄価格帯/1,600万円台(3区画)・1,900万円台(3区画)■建築停止条件付/この土地は土地売買契約後3ヶ月以内に三重県住宅生協と住宅建築請負契約を結んでいただくことを停止条件として販売いたします。土地売買契約後、建築設計のお打ち合わせをしていただきますが、3ヶ月以内に住宅の建築請負契約が成立しない場合は売買契約は白紙解約とし、申込金、手付け金などの受領済金銭は全額無条件で返還いたします。

■広告制作日/2021年12月3日■広告有効期限/2022年2月末日

まずは下記より資料をご請求ください

電話で
資料請求

津住まいの情報センター

津市夢が丘一丁目2・4

TEL 059-233-3334

〈営業時間〉
10:00-17:00
水・木曜定休日WEBから
資料請求右記コードを読み取り
ご希望の資料を選択の上
ご請求ください感謝の気持ちを
いつまでも

JSK 三重県住宅生協

本部/〒514-8540 津市栄町一丁目891
(三重県勤労者福祉会館1F)
TEL.059-225-0851

□宅地建物取引業免許 三重県知事(15)第254号 □建設業許可 三重県知事許可(特-1)第15428号 □(公社)三重県宅地建物取引業協会会員 東海不動産公正取引協議会加盟

住まいに関することならなんでもご相談いただけます。新築住宅 建替え 増改築 リフォーム

ホームページ・SNSで最新情報更新中!



三重県住宅生協 検索

四日市住まいの情報センター 鈴鹿 住まいの情報センター 名張住まいの情報センター 松阪 住まいの情報センター 松阪 アドバンス店 伊勢 住まいの情報センター

TEL 059-350-3355 TEL 059-379-5736 TEL 0595-41-1125 TEL 0598-25-0861 TEL 0598-31-3411 TEL 0596-29-0720

〒510-0834 四日市市ときわ五丁目1-22 〒513-0834 鈴鹿市庄野羽山四丁目18-10 〒518-0622 名張市松原が丘二丁目7-18 アリスビル1F 〒515-0821 松阪市外五曲町88-3 〒515-0055 松阪市河原町235番地1 アドバンスビル内 〒516-0805 伊勢市御園町高向641-1

羊毛で作る 福を呼ぶ★まねきトラちゃん

ふわふわの羊毛を専用の針でチクチクさして、
2022年の干支「招きトラちゃん」を作ります。
右手は金運を、左手は人を招きますので、好きな方を上げてください。
楽しく作って、福を招いてもらいましょう♪

参加者
募集中

講師 羊毛フェルト作家 meimei 箕浦メイ

羊毛フェルト作家として中部エリアで活動中
中日文化センター、NHKカルチャー等で講師を担当

日程 2022年 2月27日(日)

時間 13:30～16:30(受付13:00～)

場所 三重県勤労者福祉会館 6F 研修室
(三重県津市栄町1丁目891番地)

定員 10名
(応募者多数の場合は抽選)

参加費 1,500円
(支払方法は当選後にご案内)

主催：公益財団法人 三重県労働福祉協会

共催：一般社団法人 三重県労働者福祉協議会

応募方法

募集期間
1月31日
まで

メールにて、①氏名、②性別、③年齢、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号(日中
連絡がつく連絡先)、⑦メールアドレスをご記入のうえ、ご応募ください。

<応募先メールアドレス> bunkakoza000@mie-kinfukukyo.or.jp

※右の応募用QRコードからも応募できます。

お問い合わせ:公益財団法人 三重県労働福祉協会 ☎059-228-7973
〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891番地

応募用



ホームページ



				1				
①				5				
		4			3			2
	2	7			4			
				②			8	
		3						
							6	
	3		7		2			
8						1	5	

『はなしょうぶクイズ』
①② それぞれに入る数字を答えて下さい。

●応募要項●

☆官製ハガキ、またはメールで答え・郵便番号・自宅住所(アパート名など正確に)・氏名・組合名・機関紙に対するご意見・ご感想を書きそえて下さい。抽選で20名の方に図書カードをお送りします。

☆あて先: 〒514-0004 津市栄町1-891 三重県労協
「はなしょうぶNo351」係

☆E-mail: mie-rofk@jasmine.ocn.ne.jp

☆締切: 1月25日(火)必着

☆当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

前回号(No.350)のクイズには50名の方からご応募いただきました。
貴重なご意見・ご感想をいただきありがとうございます。

皆さまからのご意見ご感想をお寄せください!

『はなしょうぶ』へのご意見やご要望etc…なんでも結構ですので、お便りお待ちしております。
ご投稿いただいた個人情報は機関紙「はなしょうぶ」の掲載に使用するものです。